

例2) 入院期間Ⅱの期間内に地域包括ケア病棟（一般病棟に限る）に転棟し、月の途中で入院期間Ⅱが終了した場合、転棟日から入院期間Ⅱの終了日まで外泊等コード「3」を、入院期間Ⅱ終了日の翌日より外泊等コード「0：外泊、7日以内の再入院及び再転棟までの日等以外」を記録する。

- ・令和2年4月10日に転棟
- ・令和2年4月20日に入院期間Ⅱ終了（継続入院、今回退院年月日：令和2年4月20日）
- ・令和2年4月21日以降、総括対象医科入院レセプトで請求
- ・総括対象医科入院レセプトに医科点数表算定理由コード「11」を記録する

●CSVの記録（総括対象DPC）（外泊等コードに係るレセプト表示なし）

GA, 202004, 2, 000000000333333333330000000000, , 1. 4838,

●誤ったCSVの記録（総括対象DPC）

GA, 202004, 2, 00000000033333333333~~3333333333~~, , 1. 4838,

今回退院年月日の翌日以降の「3」は、
「L3804：外泊及び一時退院日の記録誤り」又は
「L3995：入3期間の地域包括ケア病棟転棟」が発生する

●CSVの記録（総括対象医科入院）

GR, 11, 010110XXXX41X

●レセプトの表示（総括対象医科入院）

01	<医科点数表に基づき算定することとなった理由> 11：地域包括ケア病棟入院料を届け出る病棟に転棟したため
	<DPCコード> 010110XXXX41X

例3) 入院期間Ⅲの期間内に地域包括ケア病棟（一般病棟に限る）に転棟した場合、転棟日以降も外泊等コード「0」を記録する。

- ・令和2年4月10日に入院期間2終了
- ・令和2年4月20日に転棟（入院期間Ⅲの対象期間、今回退院年月日：令和2年4月19日）
- ・令和2年4月20日以降、総括対象医科入院レセプトで請求
- ・総括対象医科入院レセプトに医科点数表算定理由コード「11」を記録する

●CSVの記録（総括対象DPC）（外泊等コードに係るレセプト表示なし）

GA, 202004, 2, 00000000000000000000000000000000, , 1. 4838,

●誤ったCSVの記録（総括対象DPC）

GA, 202004, 2, 00000000000000000000~~3333333333~~, , 1. 4838,

今回退院年月日の翌日以降の「3」は、
「L3804：外泊及び一時退院日の記録誤り」又は
「L3995：入3期間の地域包括ケア病棟転棟」が発生する

11 新規コメントコードの経過措置について

診療報酬請求書等の記載要領の別表 I に新規に掲載されたレセプト電算処理システム用コードについて、令和 2 年 10 月診療分以降、該当するコードを選択することとされていますが、令和 2 年 4 月診療分からの経過措置期間は、コメントマスターのコメント文の文字数により記録可能な診療年月が異なりますのでご留意願います。

コメント文の文字数	記録可能な診療年月
32 文字以内	令和 2 年 4 月診療分～
32 文字超え	令和 2 年 7 月診療分～

※コメントマスターの変更年月日で判断願います。